

この街でずっと自分らしく生きるあなたと一誠会を結ぶ



初音の杜
れいめい 明

令和元年

第
99
号

11月15日



特集

認知症への理解を深めるための普及・啓発の推進

速報

地域包括支援センター(大和田)の受託が決定!

CONTENTS

- ② **特集** 認知症への理解を深めるための普及・啓発の推進
- ③ **速報!** 地域包括支援センター(大和田)の受託が決定!
- ④ 特養通信／訪問介護だより
- ⑤ 居宅介護支援事業所だより／苦情の窓／ロコの部屋
- ⑥ グループホーム通信／デイサービスだより
- ⑦ 私のボランティア活動／御礼／一誠会からのお知らせ
- ⑧ 第二偕楽園ホーム／特養通信／看多機だより
- ⑨ 第二偕楽園ホーム／訪看通信／かいらくえん通信
- ⑩ 地域貢献／新人スタッフ紹介
- ⑪ 副施設長の窓／編集後記
- ⑫ トピックス1・2／やさしい高齢者のお食事レシピ



社会福祉法人 **一誠会**

ISO9001 認証取得



偕楽園ホーム

〒192-0005 東京都八王子市宮下町983番地
TEL 042(691)2830(代) FAX 042(691)8288

初音の杜

〒192-0005 東京都八王子市宮下町988番地
TEL 042(691)8289(代) FAX 042(692)1772

第二偕楽園ホーム

〒192-0004 東京都八王子市加住町1丁目18番地
TEL 042(691)0913(代) FAX 042(691)1870

URL: <http://kairakuenhome.or.jp>

特集

認知症への理解を深めるための普及・啓発の推進

〜認知症は早期に発見で進行を大きく遅らせることができる〜

認知症は誰もがなりうることから、認知症の人やその家族が地域のよい環境で自分らしく暮らし続けるためには、認知症に対する社会の理解を深めることが必要になります。

小体型認知症」などがあります。

社会福祉法人の役割

認知症の人が住み慣れた環境で安心して暮らし続けるためには、介護サービスを提供する事業所はもちろん、地域の理解と対応力を高めることが急務です。

認知症とは、何らかの原因で脳が障害され、記憶力や判断力などの認知機能が低下することで引き起こされます。認知症のタイプは主に、「アルツハイマー型認知症」「脳血管性認知症」「レビー

そのための、社会福祉法人として、認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくりや、認知症の人の介護者への支援、認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護の提供などが必要です。

認知症への理解を深めるために

中でも、認知症への理解を深めるための普及・啓発の推進は極めて重要です。一誠会では、認知症サポート医でもある鈴木理事長の指導の下、音楽療法や回想法など、様々な認知症ケアを取り入れていますが、こうした知識や技術を地域に還元するため、講演会なども開催しています。

Run伴にも参加して

また、自法人に留まらず、地域の啓発イ



鈴木理事長による講演は、地域の方々も多く参加され、認知症への理解が深まったという多くの声が聞かれます



アニマルセラピーは、ご利用者のみならず、ご家族やボランティア、職員の心も癒してくれます



音楽療法は、活気をもたらすだけでなく、穏やかな気持ちになる効果があると言えます



Run伴は、今まで認知症の人と接点がなかった方が、認知症の人や家族、医療福祉関係者が一緒にタスキをつなぐイベントです



一誠会では、化粧セラピーをはじめ、多くの認知症ケアを実践し、ご利用者のQOLの向上を目指します

ベント「Run伴+はちおうじ」にも参加しています。「Run伴」とは、認知症の人と一緒にタスキをつなぐ体験を通して、誰もが暮らしやすい地域づくりを推進する活動で、八王子市としては5回目の開催になります。

認知症は早期発見が大事

認知症は完治が困難ではあるものの、早期に認知症を発見し適切な処置をすることで進行を大きく遅らせることが可能です。

普段から家族の様子に気を配り、少しでも変化に気づいたら、一誠会も含めた専門機関に相談するようにしましょう。

速報!

地域包括支援センター(大和田)の受託が決定!

この度、八王子

市が介護保険法に

途に地域包括支援

センター(高齢者

より、地域包括支

援センターの運営

センター(高齢者

あんしん相談セン

に必要な業務の受

託を希望する法人

区に開設すること

になりました。

のプロポーザルが

行われ、一誠会が

センターは、八王子

市からの委託事業

受託候補者に決定

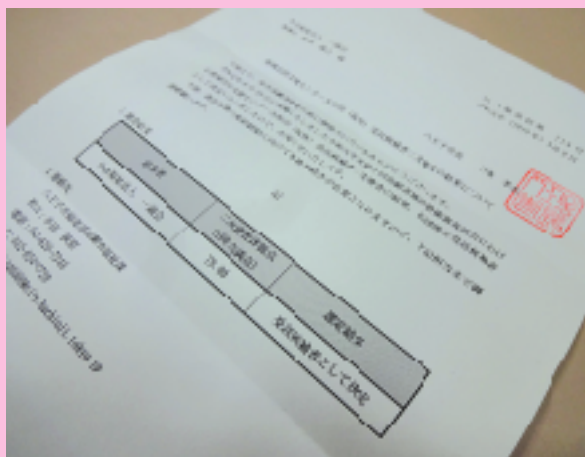
センターは、八王子

市からの委託事業

し、来年4月を目



鈴木理事長(写真 左)が石森八王子市長を訪問して、地域包括支援センターの受託を報告。石森市長からは一誠会への期待の大きさを感じ、身の引き締まる思いでした



一誠会の目標の一つだった八王子市からの地域包括支援センター(大和田)受託候補者の決定通知書

※今号の【介護の相談箱】は、お休みさせていただきます。

特養
通信

☆敬老会☆

去る9月16日(月)、偕楽園ホームにてご家族参加の敬老会食が行われました。

本年度、偕楽園ホームでは喜寿5名、米寿8名、白寿1名、101歳1名、102歳1名の計16名の方の長寿をお祝いさせていただきました。会食会ではご家族と共に豪華なお食事を召し上がっていただきました。

また、16名の方々にはお祝いのテーマの色に合わせたちゃん



ご家族と敬老会に参加された1様。やっぱりご家族と一緒に笑顔がいいですね



102歳のお祝いの色紙をつくらせていただきました

ちゃんこを着ていただき、写真撮影を行い、色紙をつくりプレゼントさせていただきました。

本年度の敬老会も多くのご家族が参加して下さい、ご利用者の笑顔もとても多く見られました。参加したご利用者からは「とても良かった、楽しかった」と感想もいただき、職員一同感謝の気持ちでいっぱいです。

これからもご利用者の長寿を支えていけるよう精いっぱい努力してまいりますのでよろしく
お願い致します。

問護
より
だより
訪問
介
介
介

おかげさまで...

おかげさまで、営業開始してから13カ月経ち利用者3名からスタートした訪問介護事業も32人にまで増えました。

最初は職員5人で3名を介護する状況でまったくもって大赤字でした。営業しても利用者増0名の月もあり心が折れそうでした。それでも誠意と真心で高品質の介護を行っていただければ例え結果0名でも最大の営業力であると信じてやってきました。



車2台、バイク1台で訪問。なんと1年で15,973kmも走りました

地域の方々やケアマネジャーの方にも徐々に偕楽園ホームの訪問介護が認知されはじめここ数カ月は黒字も出るようになりました。

これも地域住民はじめ、各事業所の皆様のおかげと感謝いたしております。

これからも質の良い介護、ご利用者が笑顔になれる介護を提案できるよう、努力と研鑽に努めて参ります。



訪問介護課の安部課長です。みなさまに感謝の90度お辞儀。腰痛持ちなのに大丈夫でしょうか

居宅介護支援事業所だより

介護予防の三本柱

高齢者の方々に、いつまでも元気に過ごしてほしい、それは、本人はもちろん家族や地域の皆様の願いです。

今、要支援・要介護状態になる前の予防や、要支援者の「介護予防」がとても重視されています。

介護予防のポイントは次の3点です。

1 日常生活を支える機能で
ある運動機能の向上

歩くことを習慣にすること

や、息の切れない程度のトレーニングを行う

ことで身体機能の向上はもちろん、体内の循環も良くなり病気の予防にもつながります。



一誠会のらくらくサロンは、介護予防を目的に行っています



在宅では訪問歯科の活用が口腔機能の向上には有効です

2 口腔機能の向上

口腔内をきれいに保ち、簡単にできる顔や口の体操を取り入れることで、咀嚼や嚥下、発声の機能を回復させ、口腔内の力が強化されます。

3 栄養改善

主食、主菜、副菜で栄養バランスよく摂取し、病気の予防をしましょう。これらに重点を置くことで、高齢者の日常生活機能が維持、改善され介護予防につながります。是非、実践してみてください。

苦情の窓

第二偕楽園ホーム

利用請求書の誤り

第二偕楽園ホームショートステイご利用者の利用料において、食費や居室料などの実費の請求が利用請求書の中に抜けていることがあり、ご利用者のご家族より指摘をいただくことがありました。

このことについて、担当者がご自宅を訪問し、説明とお詫びさせていただきました。

原因は、第二偕楽園ホームで請求事務のシステムが充分ではなかったといえ、法人本部からの協力体制が不十分だったため、チェック機能を設けることで今後不備のないように改善を図りました。

利用請求は、ご利用者およびご家族からの信頼のもと行なう必要があります。誤りなどの不備は、サービスにも不安を生じるものと捉え、チェックを行なうことで適切に行っていけるようにしてまいります。

ロコの部屋

このコーナーでは、愛犬ロコのお目撃情報や、楽しい仲間たちを紹介しています。

穏やかな英国淑女

イングリッシュモルモットのモルちゃんはグループホーム初音の杜の1丁目に住んでいます。

普段はロビーのケージの中において、愛嬌のあるずんぐりとした体つきでみなさんを楽しませてくれます。人懐っこく穏やかな性格で、抱きかかえられても掌の中でくつろいでいます。ご機嫌な時に「ヒューヒュー」と鳴いて甘えてくる姿には心を奪われます。

平成26年5月生まれのモルちゃんは、人に換算すると、そろそろ後期高齢者です。



ご利用者さんと一緒にいつまでも元気でいて欲しいですね。

モルモットは、心的外傷性ストレス障害のセラピーに大きな効果があります

グループホーム通信

祝！敬老

去る9月16日(日・祝)、初音の杜にて敬老会を開催しました。

今回は、喜寿が1名、米寿が1名、卒寿が2名の計4名の方々の祝いもしました。

昼食は、出前でお寿司とうなぎを皆さまで召し上がっていたいただきました。普段と違うメニューに食事も進み皆さま残さず完食されていました。



敬老会にて琴の演奏。琴の音色に参加された利用者もうっとり

昼食後は1階に移動し、琴の演奏を聴いたり、歌を皆様で歌っていただきました。

長寿のお祝いの方には色紙をプレゼントさせていただきましたが、今回はいつもの色紙とは違い似顔絵を描いたプレゼントに、ご家族やご本人にも「わあ、似てるね」などご満足いただいたようでした。

来年も変わらず皆様と揃って、お祝いができたらなと思っております。



卒寿のお祝いの色紙をお渡ししお祝しました

☞ デイサービスだより ☜ ハロウィンの子どものふれあい



「かいらくえん」では、11月からさらに仲間が増える予定です



ご利用者の皆様も子どもたちのかわいらしさにとっりでした

去る10月31日(木)は、ハロウィンでした。高齢者の方々にとっては、馴染みの少ないイベントであるかもしれませんが、デイサービスにカワイイお客さんが訪れました。一誠会が、昨年10月から事業を開始した企業主導型保育所の「かいらくえん」では、3名のお子さんが利用しています。

高齢者と子どもの交流ということで子どもたちにとっても人生経験豊かな高齢者との関わりが大変な経験です。また、デイサービスのご利用者にとっても子どもとの交流は活気をもたらせます。この交流が相乗効果となつて、幅広いサービスにながればと思っております。保育士の先生とともにかぼちゃの仮装で来園し、デイサービスのご利用者も笑顔で迎えてくださり、束の間の交流を楽しまれ、有意義なハロウィンとなりました。

私のボランティア活動 センター元気 傾聴ボランティア



日頃より、ボランティアにご協力いただいている皆様にはこの場をお借りして改めて御礼申し上げます



日頃より、特養、デイサービス、グループホームにおいて20名以上の傾聴ボランティアさんに活動いただいています

ここでは普段からお世話になっているボランティアの皆様を紹介させていただきます。

今回は、センター元気の傾聴ボランティア。八王子市から委託され運営する『八王子市高齢者活動コーディネートセンター』であり、傾聴ボランティアを養成し、一誠会の各事業でも、多くのボランティアを派遣していただいています。

去る、11月5日(火)、子安市民センターにて傾聴懇談会が開催され、一誠会でも参加し意見交換を行いました。傾聴の活動を行うにあたり、ご利用者の気持ちを聞くことに対し、熱意を持ち真摯に取り組みられていることを感じました。

これからも、活動に際し施設側もボランティアさんが活動しやすいように連携を図りコーディネートすることによって、長く続けていただければと思います。

御礼
(8月16日〜10月15日)

「ご寄付のご紹介」

医療法人社団 高輪会 大野愛子 岡部章臣 後藤由 後藤智子 (株)アイテック プロ代表取締役 新井一美 (株)サンメ ディカルサービス代表取締役 中澤義昭 笠井裕子 川田都妃子 河野公秋 笹木ヒサエ 食堂みちくさ 進藤貞道 杉田治男 杉本美江 セレモハイネス(株) 小谷 勲 滝山二丁目 田中真行 奈良稔 マルキカス東京(株) 代表取締役 滝島徳久 水野敬生 水野光子 水野光世 水野萌香 水野雄二 水野里香 宮下町会 宮下町会婦人会 山口幸代 山崎光男 (有)三橋商店 理美容植松令子

ボランティアのご紹介

浅野昌昭 天辰寿子 雨宮千代野 石井 網子 石川啓子 石塚洋文 磯野子 川敏子 伊藤勢津子 伊藤涼子 伊藤玲子 稲村育子 井上幸子 井上義行 岩崎博也 植田京子 植松玲子 宇佐美博子 江坂千恵子 遠藤宏子 大住優 奥住洋子 大谷征也 大谷力子 太田律子 大塚京子 大場節子 岡部さし子 岡部トシ枝 荻島葉子 小倉友子 長田富江 長田百々代 小澤一男 小澤茂雄 小山田修司 河西悦雄 柏木伸子 加藤成子 川久保剛榮 菅野令子 菊池律子 木田勝也 木下栄子 木下敏夫 北原勲 功刀正芳 栗原君子 桑田明子 小島佐江子 小幡恵子 小林祐介 小堀晴美 小室節子 斉藤和子 坂井泉輔 佐々木 隼子 佐々木綾子 佐藤君枝 佐藤静子 佐藤博子 佐藤鷹志 嶋田晃二 志村力 ツ子 七五三掛久美子 鈴木真由美 鈴木 木めい 須田誠 須藤誠 高井浩司 高木章子 高橋光子 高橋三行 高柳光代 竹内裕美 田代隆行 谷口妙子 立川利子 千葉康子 長 邦 塚口真弓 塚谷真奈美 槻田恵子 堤直子 手塚 宏 戸倉球子 東京純心女子・中学高等 学校 つくし部 都立八王子北高吹奏学 部 東海林喜久子 戸倉球子 中村弘子 永関純子 野川哲男 野澤征子 橋本勝 代 橋本ヒロ子 橋本正子 馬場玲子 八王子市立加住中学校 原節子 原田三 千代 林 陸太郎 引田恵美子 平野勝 福土定明 福田文夫 船橋和浩 古田い と 古屋せつ子 細川俊子 堀内英男 町田正隆 丸山紀公 松下君子 三上久 枝 三沢道子 宮下 囃子 保力会 宮下町 婦人部 宮下町町会 宮林力 茂木恵美 子 望月明彦 安武直樹 山下 忠 大和 千晴 山崎倫子 吉田イチ 余田武男 龍源寺 渡辺恒子

敬称は省略させていただきます。

12・1月の一誠会からのお知らせ

●行事の開催予定

クリスマス食事会(偕楽園ホーム)

令和元年12月21日(土)

【場所】 偕楽園ホーム

●もちつき大会

令和2年1月18日(土) 10時00分〜13時00分

【場所】 初音の杜

もちつき大会は地域の皆様も歓迎します。 ※各事業所から、別途、詳細をご案内いたします。

◆介護のこと よろず相談

【日時】 令和元年12月21日(土) 14時00分〜15時30分

【日時】 令和2年1月18日(土) 14時00分〜15時30分

【場所】 第二偕楽園ホーム 相談室

介護のことについて、ケアマネジャーに相談してみませんか？

担当 梶原 真由美

■地域交流会(万講座)の開催

【日時】 令和元年12月7日(土) 14時00分〜15時30分

【場所】 第二偕楽園ホーム

【内容】 「介護アロマ〜香りに癒されながらハンドマッサージを体験しませんか、介護アロマコーディネーター 森野ひふ美氏

【日時】 令和2年1月11日(土) 14時00分〜15時30分

【場所】 第二偕楽園ホーム

【内容】 「みんなで体操しましょう！」

講師 八王子市健康づくりサポーター 荒井英明氏

※各事業所から、別途、詳細をご案内いたします。

●お詫びと訂正

黎明98号におきまして、誤りがございましたので、訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

P7/10・11月の一誠会からのお知らせ/7行目 (誤) 社会福祉法人 多摩療育園 多摩特養老人ホーム

(正) 社会福祉法人 多摩療育園 多摩特養老人ホーム

●次号発行のお知らせ
次号は黎明100号と40周年記念号となります。
発行日が2月15日となりますのでご了承ください。

特養通信

秋の芋煮会

看多機だより

看多機運動会



今回も晴天に恵まれた芋煮会で、大勢の地域の方にもご参加いただきました



加住町にハワイの雰囂気醸し出すフラダンスで、南国気分を味わいました



パン食い競争の様子。皆様のお元気な姿に会場はとても盛り上がりました



今後も楽しくお身体を動かしていただけるよう活動を進めてまいります

10月10日(木)、第二偕楽園ホームで秋の芋煮会が開催されました。

今回もボランティアの皆様にご協力いただきました。まろやかなハーモニカ演奏、妖艶なギター演奏や華麗なフラダンス、ユーモア溢れる健康音楽体操とさまざまな催しで会場はとても盛り上がりました。手作りリースコーナーもあり、たくさんのご利用者の参加がありました。

保育園から園児たちの元気いっぱいのダンスが披露され、子供たちの無邪気で純粋なダンスは、芋煮会一番の癒しでした。

メインの芋煮も、厨房の職員と管理栄養士が試行錯誤し前回とは違う味付けを試みました。今回は、本場の山形の芋煮のタレを使用しました。

今後も、美味しい芋煮や催しを地域の皆様楽しんでいただけるよう努めます。

看護小規模多機能型居宅介護事業所では、10月に第一回目となる運動会を開催いたしました。

代表のご利用者による選手宣誓に始まり、パン食い競争、借り物競争、職員による二人三脚、玉入れの四種目を行いました。

競技の中でご利用者の皆様には、普段のご様子以上のたいへん元気なお姿を見せて下さり、スタッフも驚きと共に、皆様と一緒に楽しんでいただ

きました。

職員による二人三脚の滑稽な姿に、ご利用者からもたいへん大きな歓声と笑い声が響きました。

介護予防には体操や運動が効果ですが、楽しく夢中になる事で、自然とその効果も高まるものと思われれます。

今後も楽しみながら運動をしていただけるよう、様々な活動を進めてまいります。

サ高住通信

調理のある生活

サービス付き高齢者住宅では、共用のキッチンがあり、電磁調理器やオーブン電子レンジなどを使用し、いつでもお好きなように調理をしていただくことができます。ご入居の皆様がキッチンに立ち調理をされているお姿は、今では日常の光景となっています。

献立の検討から食材の準備、調理から配膳、そして周りの方と共に目で楽しみ、味わう：一

連の「料理活動」は多くの工程と要素があり、認知症の予防にも効果があると言われています。先日は、たこ焼きパーティーを行いました。焼き上がったたこ焼きをご入居の皆様で囲まれて、とても楽しそうな雰囲気伝わってまいりました。

今後もお入居の皆様には料理活動を楽しんでいただけるよう、買い物から調理までお手伝いさせていただきます。



皆様思い思いの食材や調理器具などをお持ちになり料理を楽しまれています



たこ焼きパーティーを行い、入居者同士の交流も図れるようにしています



グループホームでは、こんなに近くでたくさんの動物との触れ合いも出来、興味津々の子ども達

がいらくえん通信

HAPPY HALLOWEEN

企業主導型保育所がいらくえんでは、法人本部との関りも楽しみの一つです。秋晴れの中、子ども達はお気に入りの靴を履き、お散歩バギーで出かけます。

先日、ハロウィンパレードという行事を企画し、初音の杜まで出向きました。ご利用者の方にご挨拶するとお返しにキャンデーをかたどったおもちゃのお菓子を、カゴに入れてもらえました。園児と高齢者の交流と

なりました。園児と高齢者の交流と

なり、お互いに笑顔に包まれる時間となりました。入園から半年が経ち、自分で靴を履くこと、さらに相手にしてほしいことも伝えられるようになり、子ども達も成長しています。行事に参加することで、子供たちのありのままの姿と発達を伝える場になります。

これからも地域や法人の行事に参加し成長を見ていただきたいと思います。

これからも地域や法人の行事に参加し成長を見ていただきたいと思います。



特養のご利用者と一緒に。ハロウィンでは、お菓子をもらえると悪霊を追い払うという意味があるそうです

地域貢献活動

第4回八王子介護フェア

ここでは、社会福祉法人一誠会で取り組んでいる地域公益活動についてお伝えしています。

今回は八王子介護フェア。

八王子介護フェアは

去る10月20日(日)、11月11日の介護の日にちなみ、地域に開かれた施設・事業所として一般の市民の方々に、介護の大切さ、素晴らしさをご理解いただき、介護を身近に感じていただくよう開催しました。



国が進める地域包括ケアシステムの構築に向けて、この3つの法人がこれからも力を携え、コミュニティの担い手として努力していきます

近隣の法人や医療機関と合同で開催

開催にあたり、清心福祉会、

多摩養育園といった近隣の法人

と合同で会を催すことに加え、

滝山街道沿いの福祉・介護、医

療の機関で構成する「滝山会」

にも協力いただきました。

地域の皆様の協力があり開催

会の開催にあたり、八王子市

の立川課長をはじめ、宮下囃子

保存会の皆様、記念講演など多

くの催しを行うことができました

。地域の皆様方をはじめ、多

くの関係者の皆様に、この場を

お借りしてあらためて心より感

謝を申し上げます。



多くのボランティアの方々、企業ブースご出店に協力いただきました

新人紹介

★施設サービス部介護課

小林弘幸(こばやしひろゆき)

職歴は

14年目と

なります。

まだまだ

知らない



こともたくさんあり、日々介護

の勉強をしていきますのでよろ

しくお願いします。偕楽園ホー

ムでは初心に戻りご利用者の方

々に合った適切なケアを行って

いきたいと思えます。

★施設サービス部看護課

木下ゆかり(きのしたゆかり)

9月か

ら看護師

として勤

めていま

す。介護



の仕事はデイサービスでの経験があります。特養は初めてです。

日々精進してご利用者の皆様が10
毎日を生き生きと過ごされるよ
うにお手伝いしたいと思えます。

★居宅サービス部グループホーム課

丸山明子(まるやまあきこ)

6月よ

り入職し

ました。

ご利用者

の皆様の



お役にたてるよう、精一杯がんばります。どうぞよろしくお願

いいたします。

★地域福祉部介護課

巻淵恵(まきぶちめぐみ)

6月か

ら看護機

に入職し

ました。

ご利用者



の皆様方が楽しく安心して生活ができるように、自分自身も笑顔で大切に頑張りたいと思えますので、どうぞよろしくお願いたします。

副施設長の窓

第二偕楽園ホームの一コマ



第二偕楽園ホーム開設から一年が経過し、その間様々な出来事がありました。

ある雨の日、企業内保育を利用してAくんは、特別養護老人ホームのリビングをお散歩。テレビを観ていた利用者の方々はAくんとご挨拶。最初はものおじしていたAくんは今ではとびきりの笑顔。その笑顔につられてみんな笑顔の伝播。

入浴が苦手なご利用者のBさん。ベッドに犬のロコちゃんがあると心がほどこけてロコちゃんを抱きしめ戻してあげようと歩きだし、その勢いを借りてお風呂場まで直行。笑顔でお風呂に入ることができました。お互いに相手を大事に想う気持ちが行ったり来たり。さりげない日常の一コマです。

困ったときに

第二偕楽園ホームは特別養護老人ホーム、ショートステイ、看護小規模多機能型居宅介護、サービス付高齢者向け住宅、訪問看護ステーション、企業主導型保育と多種多様な事業を行っています。

「働きたいけど母の介護が」「乳幼児の育児が」「家族みんなで助け合い介護してきたけどもう限界」などなどご家庭での悩みや困りごとも様々でしょう。

そんなときこそ一誠会では、それぞれのご家族の状況や環境に応じてそれぞれが役割を担い、連携して地域のニーズにお応えしたいと考えていますので、是非ご相談ください。



加藤すみ子さんにすっかりなついているロコちゃん

地域密着型特別養護老人ホーム 第二偕楽園ホーム

副施設長 後藤 智子

編集後記

次号「100号&40周年記念号」に乞うご期待！

本誌も今号で99号。いよいよ次号は節目の100号を迎えます。これも偏に読者の皆様の温かい励ましのお言葉や、ご協力の賜物であると深く感謝申し上げます。

また、一誠会は来年3月1日に40周年を迎えます。1980年の偕楽園ホーム開設以来、ご利用者はもちろん、八王子市をはじめ、地域やボランティアの皆様、多くの関係諸機関の方々にご理解とご支援を賜ったことに、重ねて厚くお礼申し上げます。

次号は、本誌100号記念と開設40周年記念誌を併せて、記念号を発行する予定にしています。また、来春には地域包括支援センターの開設も予定しています。

記念号では、単にこれまでの歴史を振り返るのではなく、石森八王子市長と鈴木理事長の対談をはじめ、これからの一誠会を多くの皆様知っていただく内容にしたいと考えていますので、どうぞご期待ください。

常務理事 統括施設長 水野 敬生

トピックス
1

アクティブ福祉IN東京'19と
全国老人福祉施設研究会議

去る9月30日(月)に新宿京王プラザホテルでアクティブ福祉in東京'19が、10月29日(火)、30日(水)には愛媛県で全国老人福祉施設研究会議がそれぞれ開催され、合計6題の口演発表と1題のポスターセッションで参加しました。科学的介護の実践に、今後も取り組んでいきたいと思えます。



研究発表大会への参加は、職員のスキル向上とともに介護の質の向上が期待されます

トピックス
2

若松神社例大祭

去る、9月28日(土)、29日(日)若松神社例大祭が開催されました。宵宮では、一誠会から本年も屋台を出店させていただき、本宮では職員9名で山車の引廻しとお神輿を担がせていただきました。お神輿が借楽園ホームの玄関前に入ると、ご利用者も大盛り上がりでした。



地域との交流は、職員にとっても貴重な体験となりました
本宮では、借楽園ホームにて宮下囃子保存会によるお囃子の披露をしていただきました

家庭でできる
やさしい

高齢者のお食事レシピ

かぼちゃの
シチュー

◆かぼちゃの栄養◆

この時期に甘みが増して美味しいかぼちゃ。βカロテン、ビタミンC、ビタミンEが多く、抗酸化作用や免疫力を高めてくれる作用があります。「冬至に食べると病気知らず」と言われることもあり、今の時期にしっかり食べたい食材です。

材 料 (2人前)

鶏モモ肉120g、かぼちゃ160g(1/8個)、人参40g、玉葱1/2個、エリンギ40g、ブロッコリー4房程、シチュールー40g(2カケ)、牛乳50cc、水160cc、塩・胡椒 適量、サラダ油 大さじ1杯

作 り 方

1. かぼちゃ、ブロッコリーは茹でる。かぼちゃは、ヘラなどで潰しておく。(写真1)
2. 鍋に油を入れ、鶏肉、人参、玉葱、エリンギを炒める。(写真2)
3. 2の具材に油が回ったら水を入れ、具材が柔らかくなるまで煮る。(写真3)
4. 3に、潰したかぼちゃ、牛乳、ルーを入れ、混ぜながら煮込む。
5. 最後にブロッコリーを入れれば出来上がり。(完成)



管理栄養士の1ロメモ